

宇治商工会議所

NEWS

Uji Chamber
of Commerce & Industry NEWS

2021

9

No.528



自社課題にあったIT活用法をナビゲート

中小企業のDX推進

中小企業基盤整備機構では、政府が中小・小規模事業者の生産性向上を目的に推進しているDX(デジタルトランスフォーメーション)を支援するため、中小・小規模事業者がITを活用して自社の経営課題や業務課題を解決するためのIT戦略をWeb上で簡単に立案できるWebサイト“IT戦略ナビ”を無料公開しています。

生産性向上にはIT化推進が有効ですが、多くの中小・小規模事業者は「何から始めればいいのか分からない…」といった悩みを抱えておられます。このIT戦略ナビでは、3stepの項目選択を進めることで、自社の課題解決に役立つITソリューションを簡単に確認することができます。またIT戦略マップで確認した自社課題の解決に合致するITツールが検索できるwebサイト“ここからアプリ”も無料公開されています。

生産性・競争力向上に活用できるITツールですので是非ご活用ください。

【IT戦略ナビ <https://it-map.smrj.go.jp/>】

「どのようにIT活用したら自社の経営課題を解決できるか」という“仮説ストーリー”を見える化した“IT戦略マップ”が作成できます。“経営課題の確認”“課題解決に必要なITソリューションの整理”といった代表者側のメリットだけでなく、マップを活用し“IT導入の理由と期待できる効果”など業務改善の方向性を社内共有することで、円滑なIT導入も期待できます。

【ここからアプリ <https://ittools.smrj.go.jp/>】

自社の課題となっている業務分野に適したビジネス用アプリケーションについて、導入された事例動画等を紹介しています。業種や目的等の条件を絞り込むことで、自社に合ったITツールを見つけることができます。



【IT戦略マップイメージ】

自社の課題確認から、IT戦略マップの作成、ITツールの選択までをITコーディネータ等の専門家を活用して検討する「IT経営簡易診断」も無料で実施されています。詳細は、中小機構近畿本部企業支援課(TEL06-6264-8613)まで。

——— 西本 浩

独自のプレミアム商品券で客足回復に期待!

宇治橋通商店街振興組合

宇治橋通商店街振興組合(佐脇至理事長)では、京都府「地域消費拡大事業補助金」と宇治市「中小企業振興対策事業補助金」を活用して、加盟店舗(医療機関を除く)で利用できる独自の商品券「宇治橋通り商店街プレミアム付き商品券」を発行されます。この事業は、新型コロナウイルスの影響により、インバウンドを含めた観光客が激減、緊急事態宣言や外出自粛等から地元のお客さんも減少し、加盟店舗の売上が落ち込む中、商店街への客足の回復を図ろうと企画されたもので、40%のプレミアムにより1万円で購入できるお得な商品券が500セット発行されます。

同商店街では、この商品券による集客で加盟店舗の売上回復につなげ、商店街に少しでも活気を取り戻したいと意気込んでおられます。

申込期間 緊急事態宣言解除以降から2週間程度を予定

申込方法 加盟店舗に設置の申込用紙またはインターネットにて申込み。
※申込み多数の場合は抽選。

利用期限 令和3年12月31日(金)まで

販売価格 1セット10,000円で14,000円分(500円券×28枚綴り)の商品券

発行総額 700万円(14,000円×500セット)

取扱店舗 72店舗(9月1日現在)

緊急事態宣言等の情勢によりスケジュールが変更になる場合があります。

本商品券の詳細・申込みは、宇治橋通り商店街プレミアム付き商品券Webページ(<http://ujibashi.net/premium/>)をご覧ください。

問い合わせは、宇治橋通商店街振興組合事務所(TEL0774-21-2285、月・水・金10:00~16:00)まで。

——— 佐々木伸治

最新の情報は、Webページをご覧ください。

宇治商工会議所

〒611-0021 京都府宇治市宇治琵琶45-13

TEL 0774-23-3101 FAX 0774-24-6930

Webページは
こちら→



ポストコロナに向けた事業者支援を要望 京都府商工会議所連合会

京都府商工会議所連合会（会長：塚本能交京都商工会議所会頭）では、8月26日に鈴木一弥 京都府企画理事兼商工労働観光部長を招き、府内8商工会議所専務理事とオンラインでの懇談会を開催、当商工会議所からは長谷川専務理事が出席しました。府内商工会議所からは、京都府当局に対してコロナ禍における経営課題克服に向けた企業ニーズに沿った事業者支援を望む意見が数多く寄せられました。当商工会議所からの要望事項は次の通りです。

- ① コロナ禍からの再スタートを図る新たな補助・助成金制度の創設
- ② コロナ対応融資制度の据置期間終了に伴う新たな融資・借替制度、返済期間の猶予など緩和策の実施
- ③ 雇用調整助成金の期間延長を国に対して強力な働きかけ
- ④ 府内全域での大規模観光キャンペーンなど間断のない観光事業者への支援とインバウンド回復期を見据えた広報宣伝活動の強力な推進
- ⑤ AIや5GといったDXを推進する支援施策の拡充

同連合会では、今回の懇談会をはじめ京都府知事との懇談会や府内8商工会議所会頭会議、視察研修、職員交流会などを実施し、府内商工会議所の連携強化に努めています。

宇治市中小企業経営チャレンジ支援補助金 申請受付中

宇治商工会議所では、コロナ禍に伴う感染防止対策強化や、業務改善・売上向上を図る新たな工夫を凝らした取り組みを支援する補助金申請を受付ています。ご申請をお考えの方はお早めにご相談ください。

- 申込受付期間 ～令和4年1月21日(金) ※予算に達した場合は受付を早期終了
- 補助対象期間 令和3年4月1日(木)～令和4年2月15日(火)
- 補助額・補助率 小規模企業・団体：上限20万円(補助率2/3)
中小企業：上限30万円(補助率1/2)

募集要項や申請様式は、宇治商工会議所Webページからダウンロードいただけます。また、宇治市産業会館1階でも配架しています。

「健康経営優良法人」の取得を支援します 健康経営

健康経営とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実行する経営手法のことです。企業が経営理念に基づき、従業員等の健康保持・増進に取り組むことは、従業員の活力向上や生産性の向上等、組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や組織としての価値向上へ繋がる効果が期待できます。コロナ禍において従業員の健康意識向上にも繋がり比較的容易に取り組むことができる「健康経営」実践に向け、以下の3ステップを参考に検討ください。

「健康経営」実践のための3ステップ

- ① 健康経営を行うことを社内外に宣言。
協会けんぽ等の医療保険者が実施する「健康事業所宣言」事業に参加
- ↓
- ② 経営者層全体で取り組みの必要性を共有し、担当者や担当部署を設定。
- ↓
- ③ 自社の経営課題を見つけ出し、目標設定した上で施策を実行。

宇治商工会議所では、2020年から“健康経営優良法人”を毎年取得しています。健康診断受診率100%と再検査・精密検査の受診促進、事務所内に血圧計の設置、アルコール除菌液の設置など感染症予防対策の徹底などに取り組んで、本年度も3年連続の認定を目指します。健康経営アドバイザーの認定資格を職員11名が取得しており、会員事業所の健康経営優良法人認定取得に向けた申請支援も行います。是非、お気軽にご相談ください。

健康経営優良法人認定制度…
優良な健康経営を実践している企業等を「健康経営優良法人」として顕彰する制度で、経済産業省が制度を設計し日本健康会議が認定します。
この認定を受けることで、ロゴマークを企業のPR等に使用できます。
詳細は、経済産業省 健康経営のWebページをご覧ください。

——— 中村真由美



未来を担う こどもたちの起業体験を支援

宇治NEXT「未来キャンパス事業」

宇治市では、市内外の人の流れを誘引し、まちの賑わいを創出、ひと・しごととの好循環の流れを推進することで、持続的に発展するまちの実現を目的とする「子育てにやさしいまち実現プロジェクト」全7事業に取り組まれています。宇治NEXT(宇治市・宇治商工会議所)では、その事業の1つ、未来を担うこども達が多様な働き方を選択し、挑戦できる環境づくりを行う「宇治市未来キャンパス事業」を実施しています。

本事業は、産業交流拠点「うじらぼ」にて、小学4年生～中学3年生を対象とした「こども未来キャンパス(全20回)」と、高校生・大学生を対象とした「宇治市未来キャンパス(全8回)」の起業・体験スクールです。

こども未来キャンパスの8月28日開催に先立ち、体験会を7月31日(土)、8月9日(月)、10日(火)に開催しました。3日間で計69名が参加し、ゲームのプログラミング・本づくり・オリジナル商品の制作・販売を体験していただきました。参加者からは「自分の作った商品を販売してみたい」「プログラミングに興味をもった」などの声がありました。なお、10月からは、上限100名でのオンラインスクールの開催も予定しています。



体験会の様子

緊急事態宣言期間は、小・中学生向けをオンラインで開催します。高校・大学生向けは10月開催予定です。

——— 西江将就

宇治商工会議所の委員会・団体

8月開催

役員議員研修運営特別委員会(吉田實子委員長、本田壽恵子副委員長)

8月4日開催：令和3年度の研修事業について、視察旅行の実施は見送ることとし、コロナ禍でも実施できる事業を検討すべきとの意見が出ました。

宇治市造園協会総会(田崎仁会長、鏝塚隆副会長、松村令央副会長)

8月12日開催：役員改選が行なわれ、新会長に(株)庭雅 田崎氏、副会長に(株)鏝塚造園 鏝塚氏・(株)松造の松村氏が就任。今年度は、市民参加の園芸や剪定教室などを行い、協会のPRに繋がる事業の実施を検討されています。



役員議員研修運営委員会

宇治商工会議所で行う検定試験

9・10月受付

珠算検定試験…

試験日 10月24日(日)
申込期間 9月6日(月)～9月24日(金)
受験料 1級2,340円、2級1,730円、3級1,530円

カラーコーディネーター検定試験…

試験日 10月14日(木)～11月8日(月)
申込期間 9月29日(水)～10月25日(月)
受験料 アドバンス7,700円、スタンダード5,500円

ビジネス実務法務検定試験…

試験日 10月14日(木)～11月8日(月)
申込期間 9月29日(水)～11月1日(月)
受験料 1級12,100円、2級7,700円、3級5,500円

ビジネスマネジャー検定試験…

試験日 10月14日(木)～11月8日(月)
申込期間 9月29日(水)～11月1日(月)
受験料 7,700円

珠算検定試験のお申込みは、宇治商工会議所の窓口で受付しております。

カラーコーディネーター・ビジネス実務法務・ビジネスマネジャー試験は、受験者のコンピューターで受験いただく方式です。

希望受験日から7日前までに東京商工会議所のWebページから、お申込みください。

詳細は、東京商工会議所検定試験Webページをご覧ください。

宇治商工会議所 NEWS チラシ同封サービス

(当商工会議所報と一緒に会員事業所他約2,200件へ送付)



利用料金 B5. A4 サイズ…33,000円(税込)
B4. A3 サイズ…55,000円(税込)

詳細は、宇治商工会議所まで問合わせください。

TEL : 0774-23-3101

Webページには..

- ☆ 危機克服緊急連携支援補助金二次募集受付中
- ☆ 宇治茶カフェスマホスタンプラリー…宇治茶の郷づくり協議会
- ☆ 令和3年度 ふぐ処理師試験受験案内…京都府
- ☆ 障がい者雇用に関わる現場担当者のMeeting

詳しくは、こちら

宇治商工会議所

検索

<https://www.ujicci.or.jp/>

～社会人0年生の私たちが見つけた企業と地域の魅力～ 人と人のつながりを感じ取る会社～光半導体とセンサを生み出すカ～

大学3年生が自己分析や他人の長所を発見しあうことで、自分にとっての「働く」を見つける「就職塾」の塾生が、宇治市槇島町に本社を構える半導体の製造メーカーのコーデンシ株式会社取材しました。

「半導体」を扱う仕事って？

コーデンシに取材に伺うまでは、理系出身者や技術者が多く、「男性中心の職場では？」とのイメージがありましたが、正社員に占める女性の割合は3割もおられ、産前・産後休暇制度や育休制度の利用実績があり、その利用の推奨をされていることから、女性にも働きやすい企業であると感じました。しかも、文系出身者の方も多数、同社で活躍されていることが分かりました。

インタビューを通して知った仕事の大変さとやりがい

開発部門や営業部門で働いている方々にインタビューしました。開発部門の方から様々なセンサを見せていただき、強風の中でも精度良く検知する雨量感知センサは、農業分野やインフラ分野で活用される事を目指してお客様と開発を進められていました。また、動物の呼吸や心音を感知するセンサ内蔵マットは、獣医による術後観察の労力軽減、一般家庭でも獣医にしかわからないような微妙な容態変化を知ることができるなど、ペット業界にも進出されています。ほかにも、空中に浮かび上がったように見えるキーボードを非接触で文字入力できる装置などがあり、コーデンシの開発力を体感できました。同部門の方のお話から、市場ニーズを分析し、雨に濡れながら何度も実験するなど製品に責任を持ち、開発の上で妥協することなく働いておられると感じました。



営業部門の方からは、営業という仕事はクライアントと一緒に悩み、課題解決に向かって誠実に対応していくことで絆が生まれ、それを継続していくことが重要だと伺いました。

また、どの部門でも、予期せぬトラブルに直面した時には、その分野に精通した先輩に質問しながら考えたり、周りの人の知識やスキルで課題解決を行ったりと社内の助け合う環境が、クライアントとの信頼関係につながる大きな要因となっていると感じました。

今回の取材を通して、臨機応変に対応していく力を養うと共に、人と人の繋がりを大切にして支え合い、仕事の当事者意識を持ち続け、自分に任された仕事を全うされる姿が印象的でした。コロナの影響でオンラインやリモートワークが増えたことで人と人の繋がりが更に希薄になっている社会において、人と関わり合う大切さを教えていただきました。

訪問後に変わった私たちの「就職活動への考え方」

私たちにとって、今回が初めての企業訪問で、今まで社会人の方がどのように働いているのかイメージが全くできませんでした。しかし、この体験で企業が求める人物像や、働いている人の1日などを学ぶことができ、「働く」ということが、イメージできるようになりました。また、コーデンシの方が仰った「就職活動では、色々な業種にチャレンジしてみて自分に何があうのか、働く上でどういった事柄を重要にして考えるのか」をこれからの活動で大事にしていきたいと思っています。今回の経験を通じて、自身の課題や相手の立場に立った提案を相手に伝えることの重要性を再確認でき、これからの就職活動において、活かしていきたいと思いました。

京都文教大生による 企業・団体紹介【第3回】

今回の取材先

【コーデンシ株式会社】

1972年5月設立。光技術を活用した光半導体・光センサの設計・開発・販売を行う。

“ソリューション”をキーワードに、センサ技術をコアにした製品やサービスを提供、課題を解決して付加価値の増大を実現するソリューション企業として、未来の新たな可能性に挑戦し続けておられます。



コーデンシ株式会社

今回の取材担当

【就職塾】

「自分らしい」就職に向けて3か月の集中講座でステップを踏みながら自己分析を行い、自分にとっての「働く」ことを見つける団体。社会を見つめる視野を広げる一環として今回の取材を実施。



取材、記事作成を担当した左から奥手澄香さん、新芽映さん、松岡望叶さん、和田桃佳さん、塩見晃斗さん（松岡さん臨床心理学部3年次、ほか4名は総合社会学部3年次）